

広報

やまきた

10 October 2011

新・永住宣言

来て! 見て! 住んで! や・ま・き・た



特集 / 平成22年度決算の概要

つつが虫病を予防しましょう...12

子育てっていいね!!・人物紹介コーナー...16

SAKURA通信...18

中央公民館だより...19

平成22年度 決算の概要

定住（人口増）総合対策、安全安心のまちづくり、
子育て支援と健康づくりなどの事業を展開

平成22年度の歳入・歳出決算が、9月15日の町議会で認定されました。歳出の決算額は、一般会計・11特別会計・水道事業会計を合わせて86億6,363万円となり、前年度に比べ8,034万円の減（対前年度0.9%減）となりました。

山北町第4次総合計画後期基本計画の2年目となる平成22年度の主な事業は、まちづくり交付金事業（水上線橋梁架替事業、平山線改良事業、駅周辺魅力づくり検討事業、ハイブリッド型街灯（発電設備）設置事業、山北跨線橋耐震補強事業、河村城址歴史公園整備事業、町内循環バス運行事業）、水源環境保全・再生交付金事業（地域水源林整備事業、地下水保全対策推進事業）、住民生活に光をそそぐ交付金事業、小児医療費助成事業、子ども手当交付事業、紙おむつ支給事業、山北診療所管理運営事業、塵芥処理事業、中山間地域総合整備事業、道整備交付金事業、学童保育推進事業、パークゴルフ場整備事業、災害復旧事業などです。災害復旧は9月の台風9号にかかるものが主で、約1億7千万円を要しました。

なお、きめ細かな交付金事業、子ども手当準備事業、橋梁長寿命化計画策定事業、農林水産施設災害復旧事業、観光施設災害復旧事業を平成23年度へ繰り越し、実施することとしました。

一般会計

町の会計の中心となる一般会計の歳入（入ったお金）は、対前年度83万円減の55億7,875万円、歳出（支払われたお金）は、対前年度3,292万円（0.6%）の減の54億0,916万円でした。

歳入

歳入で町の自主財源の主体となっている町税は、長引く不況の影響で、対前年度6,356万円（3.0%）減の20億2,493万円でした。町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、直接町に入ってくる自主財源は、28億5,262万円で、対前年度1億9,461万円（6.4%）の減となり、歳入総額の51.1%を占めています。

一方、国・県支出金、地方交付税、町債、地方消費税交付金などの依存財源は、27億2,613万円で、台風9号による災害復旧などのため地方交付税が前年度より2億7,418万円（33.2%）の大幅な増となりました。また、国庫支出金は定額給付金事業の減などにより対前年度1億6,726万円（30.9%）の減でした。

歳出

一般会計で支払ったお金は、対前年度0.6%減の54億0,916万円でした。

増減の主なもの、総務費は、定額給付金事業の終了などにより、対前年度2億7,258万円減の15億8,141万円、民生費は子ども手当の創設などにより、対前年度1億4,217万円増の10億7,026万円でした。衛生費は足柄西部清掃組合負担金の減などにより1億2,863万円減の4億0,687万円でした。

農林水産業費は、中山間地域総合整備事業の増などにより、対前年度4,150万円増の3億0,198万円でした。

商工費は緊急雇用創出事業の増などにより、対前年度1,226万円増の1億3,630万円でした。

土木費は、町営住宅管理事業の増などにより、対前年度2,376万円増の5億0,308万円でした。

教育費は、山北幼稚園耐震補強事業の終了などにより、2,407万円減の4億4,257万円でした。公債費は、対前年度1,695万

円増の4億5,519万円でした。

性質別に分けた主なもの

● 人件費

人件費は職員の退職などにより、対前年度5,294万円減の12億4,095万円でした。

● 物件費

物件費は、国の地域活性化・臨時交付金事業が終了したことなどにより、対前年度3,540万円減の7億9,772万円でした。

● 扶助費

扶助費は、小児医療費助成事業の対象を中学校修了まで拡大したことなどにより、対前年度1億1,905万円増の4億0,622万円でした。

● 補助費

補助費は、足柄消防組合、足柄上衛生組合、足柄西部清掃組合に対する負担金並びに町社会福祉協議会補助金で、定額給付金事業の終了などにより、対前年度3億4,496万円減の

7億0,281万円でした。

● 普通建設事業費

普通建設事業費は、パークゴルフ場整備事業などにより、対前年度6,628万円増の10億9,034万円でした。

● 災害復旧事業

災害復旧事業は、9月8日の台風9号による災害復旧のため、対前年度1億7,025万円増の1億7,252万円でした。

将来にわたる財政負担

一般会計の借入金(地方債現在高)は、平成22年度末現在高が40億5,569万円で、前年度に比べ3,374万円の増となりました。新規借入については、極力抑制し、将来に過度の財政負担を及ぼさないよう取り組んでいます。台風9号に伴う災害復旧のための財源を捻出するため、借入額が増加してしまいました。

内訳としては、本来地方交付税として交付されるものを特例的に地方債で補てんする臨時財政対策債や、所得税減税による減収額分を補てんする減税補てん債(後年度の地方交

付税で元利償還金額の全額が措置される地方債24億6,053万円)を除いた残金は15億9,516万円で、これを町民1人当たりの負担額に換算すると、約13万円になります。

望ましいとされる範囲を上回りました。これは、台風9号に伴う災害復旧費としての地方交付税の増加分の一部を予備費に財源を留保したためです。

主な財政分析指標

財政構造の弾力性を測定する経常収支比率は、人件費・扶助費・公債費など経常的に支出される経費に、経常的に歳入の見込める税等がどのくらいの割合で充当されているのかという数値で、75%から80%が望ましいとされています。平成22年度の経常収支比率は、前年度より0.5ポイント下がり82.6%となりました。

経常収支比率は、前年度と比較すると改善してはいますが、より一層健全な財政運営の堅持に努めていきます。

また、実質収支比率は、6.2%となり前年度と比べ0.7ポイント増となりましたが、前年度に引き続き3~5%が



平成22年度に完成した水上橋

前年度と比較した各会計の「入ったお金」・「支払われたお金」(単位:万円)

区 分	入ったお金(歳入)			支払われたお金(歳出)		
	22年度	21年度	増減額 (増減率)	22年度	21年度	増減額 (増減率)
一般会計	55億7,875	55億7,958	83減 (0.0%減)	54億0,916	54億4,208	3,292減 (0.6%減)
特別会計	31億3,891	30億7,911	5,980増 (1.9%増)	30億0,586	29億3,936	6,650増 (2.3%増)
水道事業会計	2億5,902	3億8,986	1億3,084減 (33.6%減)	2億4,861	3億6,253	1億1,392減 (31.4%減)
合 計	89億7,668	90億4,855	7,187減 (0.8%減)	86億6,363	87億4,397	8,034減 (0.9%減)

一 般 会 計

歳 入

(単位:万円)

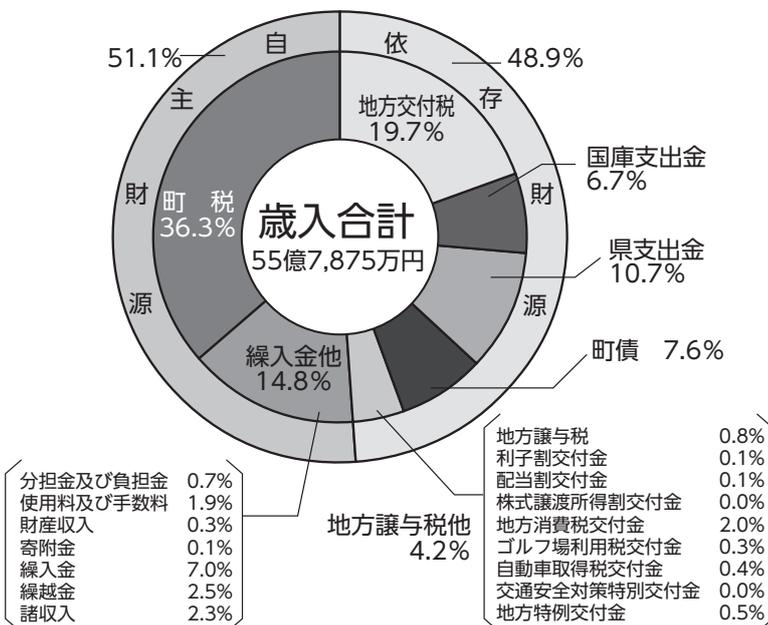
区 分	22年度 予算現額	22年度 決算額	21年度 予算現額	21年度 決算額
町 税	20億0,722	20億2,493	20億5,799	20億8,849
地方消費税交付金	1億1,252	1億1,252	1億1,272	1億1,272
地方交付税	10億9,999	10億9,999	8億2,581	8億2,581
使用料及び手数料	1億1,320	1億0,771	1億1,938	1億1,980
国・県支出金	10億5,399	9億7,150	11億9,160	11億0,072
繰入金	3億9,271	3億9,272	2億6,677	2億6,677
繰越金	1億3,550	1億3,750	3億7,790	3億7,790
諸収入	1億3,101	1億2,799	1億2,953	1億2,783
町 債	4億2,330	4億2,330	3億7,480	3億7,190
そ の 他	1億8,056	1億8,059	1億8,998	1億8,764
計	56億5,000	55億7,875	56億4,648	55億7,958

歳 出

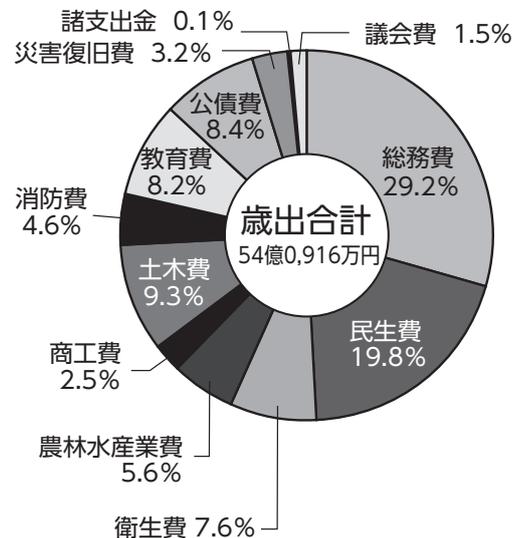
(単位:万円)

区 分	22年度 予算現額	22年度 決算額	21年度 予算現額	21年度 決算額
議 会 費	8,444	8,376	8,799	8,744
総 務 費	16億3,934	15億8,141	19億6,780	18億5,399
民 生 費	10億8,565	10億7,026	9億4,643	9億2,809
衛 生 費	4億1,470	4億0,687	5億4,664	5億3,550
農林水産業費	3億0,488	3億0,198	2億6,488	2億6,048
商 工 費	1億3,790	1億3,630	1億2,559	1億2,404
土 木 費	5億2,962	5億0,308	4億8,730	4億7,932
消 防 費	2億5,205	2億5,075	2億7,061	2億6,325
教 育 費	4億5,144	4億4,257	4億7,619	4億6,664
災害復旧費	2億1,960	1億7,252	230	227
公 債 費	4億5,519	4億5,519	4億3,824	4億3,824
諸支出金	447	447	283	282
予 備 費	7,072	0	2,968	0
計	56億5,000	54億0,916	56億4,648	54億4,208

財源別歳入内訳



歳出内訳(款別)



特別会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって歳出にあてるもので、一般会計と区分して処理するための会計のことを言います。

特別会計には、国民健康保険事業や老人保健医療、下水道事業や平成21年度に新設された町設置型浄化槽事業など11種類の会計があり、歳入総計額は、31億3,891万円で、前年度と比べ5,980万円の増でした。

また、歳出総計額は、30億0,586万円となり、前年度と比べ6,650万円の増でした。

主な特別会計

【国民健康保険事業】

平成22年度の国民健康保険加入世帯数は、2,164世帯、加入者数は3,445人でした。このうち、一般被保険者は3,121人、退職者医療制度適用者324人でした。

平成22年度の被保険者一人当たり平均医療費（入院・通院・歯科）は、一般被保険者分25万3,001円、退職者被保険者等分35万9,677円を支出しました。このほか、国民健康保険事業では、出産育児一時金、葬祭費、高額療養費、人間ドック受検助成金などを支出しました。

【老人保健医療】

老人保健法に基づく医療給付事業を行っており、平成20年4月から後期高齢者医療制度に移行したことから、今年度の医療費の支出は平成20年3月診療分と過誤分の精算支払いのみとなりました。

歳入歳出とも決算額117万円で剰余金をゼロとし、本年度でこの特別会計は廃止となりました。

【後期高齢者医療】

この会計は広域連合との業務分担により、保険料徴収と申請や相談窓口事務が町の主な事務となっています。

歳入決算額は1億4,632万円で保険料と繰入金が主なものです。歳出決算額は1億4,556万円で後期高齢者医療広域連合納付金が歳出の97.2%を占めています。

【下水道事業】

下本村地区の一部の工事を行いました。借入金の残高は、33億3,648万円です。

【町設置型浄化槽事業】

歳入決算額9,899万円、歳出決算額5,425万円で、歳入歳出の差引では、4,475万円の剰余金が生じました。

浄化槽整備につきましては、三保ダム集水域に高度処理型合併浄化槽を25基設置しました。

【介護保険事業】

介護保険法に基づく保険給付事業であり、歳入決算額9億2,301万円、歳出決算額8億9,016万円で、歳入歳出の差引では、3,285万円の剰余金が生じました。

歳出につきましては、総額の87.0%（7億7,408万円）を保険給付費が占めています。

【商品券】

町内商工業の振興を目的として発行している町内限定の商品券を扱っていて、歳入決算額は1,813万円、歳出決算額は1,470万円となり、歳入歳出の差引では、343万円の剰余金が生じました。

企業会計

【水道事業】

水道事業では、上水道1施設、簡易水道8施設を経営し、町民1万1,739人に年間約150万トンの「安全でおいしい水」を供給しました。

水道料金による収入は、前年度対比2.1%減の1億5,870万円となりました。

平成22年度に実施した主な事業は、配水管布設替工事、増圧ポンプ交換工事などです。

特別会計の内訳

(単位：万円)

区 分	入ったお金(歳入)		支払われたお金(歳出)	
	22年度	21年度との増減額(増減率)	22年度	21年度との増減額(増減率)
国民健康保険事業	13億2,606	1億0,121増(8.3%増)	13億2,394	1億1,536増(9.5%増)
老人保健医療	117	600減(83.7%減)	117	508減(81.3%減)
後期高齢者医療	1億4,632	282減(1.9%減)	1億4,556	89増(0.6%増)
災害給付見舞事業	1,074	0(0.0%)	103	103増(皆増)
下水道事業	4億9,766	1,198減(2.4%減)	4億8,068	1,753減(3.5%減)
町設置型浄化槽事業	9,899	285減(2.8%減)	5,425	1,432減(20.9%減)
山北財産区	1,251	336増(36.7%増)	550	338増(159.4%増)
共和財産区	8,320	3,072増(58.5%増)	7,559	2,853増(60.6%増)
三保財産区	2,112	938増(79.9%増)	1,328	747増(128.5%増)
介護保険事業	9億2,301	2,125減(2.3%減)	8億9,016	1,418減(1.6%減)
商品券	1,813	3,997減(68.8%減)	1,470	3,905減(72.7%減)
合 計	31億3,891	5,980増(1.9%増)	30億0,586	6,650増(2.3%増)

企業会計

水道事業会計

水道事業会計は、地方公営企業法に基づき、安全でおいしい水を供給することを目的に設置された会計です。

平成22年度の収入は、2億5,902万円で、支出は2億4,861万円でした。
 なお、借入金残高は、6億0,538万円です。

目的別の 主な使いみち

民生費

10億7,026万円

- 高齢者生きがい事業団への助成
- 心の健康対策事業
- 町社会福祉協議会への助成
- 後期高齢者医療広域連合負担金
- 保育園の維持管理、運営
- 障害者自立支援給付事業
- 小児医療費助成事業
- 子育て支援事業
- 子ども手当交付事業

衛生費

4億0,687万円

- 健康診査、相談事業
- 紙おむつ支給事業
- 女性特有のがん検診推進事業
- 不燃物、粗大ごみの収集委託
- リサイクル品、処理困難物、ペットボトルの回収委託
- 足柄西部清掃組合への負担金
- 健康福祉センター管理事業

農林水産業費

3億0,198万円

- 戸別所得補償制度実証等事業
- 中山間地域等直接支払事業
- 中山間地域総合整備事業
 - 浅間山農道工事、日向用水路整備工事、土佐屋敷農道工事
- 農道、用水維持管理事業
 - タタラド用水等の改修
- 水源の森林づくり協力協約推進事業
- 全国植樹祭関連事業

商工費

1億3,630万円

- 消費生活相談事業
- 道の駅「山北」の運営助成
- 町商工会への助成
- 町観光協会への助成
- 緊急雇用創出事業
- ひだまりの里運営協議会助成

議会費

8,376万円

- 議会の運営
- 議員の報酬
- 議会だよりの発行

総務費

15億8,141万円

- 広報紙発行事業
- 庁舎等の維持管理
- 企画調整事業
 - 共和地区福祉バス運行事業補助金
- 地域振興推進事業
 - 森林セラピー認定申請業務委託
 - 都夫良野地区温泉湯試験委託
- 花と水の交流圏づくり推進事業
 - 高松山ハイキングコース整備事業
- まちづくり交付金事業
 - 町道水上線橋梁架替事業
 - 町道水上線改良事業
 - 町道平山線改良事業
 - 町道河村城址歴史公園入口線新設事業
 - 町道山北跨線橋耐震補強事業
 - 河村城址歴史公園整備事業
 - ハイブリッド型街灯整備事業（3基）
 - 駅周辺魅力づくり検討事業
 - 町内循環バス運行事業（小型バス2台による運行）
- 水源環境保全・再生交付金事業
 - 地域水源林の整備
（高松山作業道測量・設計、町有林・私有林整備）
 - 地下水保全対策
（足柄上地区地下水モニタリング施設整備）
- 地域活性化・経済危機対策臨時交付金地球温暖化対策事業（緑越明許）
- 地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業（緑越明許）
- きめ細かな臨時交付金事業
- 住民生活に光をそそぐ交付金事業
- 山北町長選挙事業

教育費

4億4,257万円

- 教育委員会、幼稚園、小・中学校の運営
- 英語補助教員設置事業
- 中央公民館の管理、運営
- 図書室運営事業
- スポーツの振興
- パークゴルフ場整備事業

災害復旧費

1億7,252万円

- 台風9号に伴う災害復旧
 - 観光施設（河内川ふれあいビレッジ）
 - 町道、農林道、用水路

土木費

5億0,308万円

- 町道維持補修事業
 - 町内一円道路維持工事
- 道路新設改良事業
 - 町道の新設改良（畑湯ノ沢線・神尾田線他）
- 道整備交付金事業
 - 町道の新設改良（鍛冶屋敷高杉線・嵐線他）
- 河川維持管理事業
 - 川村用水・皆瀬川用水・岩流瀬用水維持管理工事
- 都市公園維持管理事業
 - ぐみの木近隣公園、岸児童公園、山北鉄道公園、丸山公園、向原街区公園、河村城址歴史公園の維持管理
- 町営住宅の維持管理

公債費

4億5,519万円

- 元金 3億8,957万円
- 利子 6,562万円

消防費

2億5,075万円

- 足柄消防組合への負担金
- 消防団活動事業
- 防災設備等維持管理事業
 - 防災行政無線維持管理、防災行政無線屋外子局蓄電池交換
- 自主防災対策事業

諸支出金

447万円

- 土地開発公社への補助

一般会計

平成22年度に
町民1人あたりに使われた町のお金 **45万1,139円**

目的別歳出額を平成23年4月1日現在の人口(11,990人)で換算した金額

土木費



4万1,958円

農林水産業費



2万5,186円

衛生費



3万3,934円

民生費



8万9,263円

総務費



13万1,894円

議会費・その他



1万8,726円

災害復旧費



1万4,389円

公債費



3万7,964円

教育費



3万6,912円

消防費



2万913円

財政用語解説

【自主財源】 町税や使用料、手数料、財産収入など直接町に入ってくるお金です。

【依存財源】 国や県の法令等によって定められた額を交付されたり、割り当てられたりするお金です。

【町税】 町民税、固定資産税、市町村たばこ税などで、町の歳入の約4割を占めます。

【地方消費税交付金】 消費税5%のうち1%を都道府県と市町村で2分の1ずつ分け、各市町村にその人口や業者数などによって交付されるお金です。

【地方交付税】 全国の市町村間で行政サービスの水準に格差が生じないように、そのすべての市町村で、ある一定の水準以上の行政サービスができる財源として、国から市町村に交付されるお金です。

【国庫支出金・県支出金】 国や県から交付されるお金で、町が

実施する事業に対する、国や県からの補助金です。

【繰入金】 一般会計、特別会計などの会計間で繰り入れるお金です。

【繰越金】 前年度決算で生じた剰余金を、次年度の歳入に繰り入れたお金です。

【諸収入】 特定歳入のための科目ではなく、他の収入科目に含まれない収入（延滞金、預金利息など）です。

【地方債・町債】 地方公共団体が資金調達のために起こす債務（借入金）のことです。また、地方債を起こすことを起債と言います。

【財産収入】 地方公共団体が持っている財産に係る貸付、出資、交換または売払いによって生じた現金収入です。

【一般財源】 使途が特定されていない財源のことで、22年度歳入決算額のうち一般財源は41億9,246万円です。なお、使途が決められている財源は特定財源と言います。

平成
22年度

山北町の健全化判断比率
及び
資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率については次のとおりです。

1 平成22年度決算に基づく山北町の健全化判断比率

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	12.2	84.5
[—]	[—]	[11.4]	[97.4]
(15.00未満)	(20.00未満)	(25.0未満)	(350.0未満)

- 備考 (1) 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は「—」。
- (2) () 内は山北町における早期健全化基準。
- (3) [] 内は平成21年度の数値です。

2 平成22年度決算に基づく山北町の公営企業の資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率
山北町下水道事業特別会計	— [—] (20未満)
山北町水道事業会計	— [—] (20未満)

- 備考 (1) 資金不足比率が算定されない場合は「—」。
- (2) () 内は山北町における経営健全化基準。
- (3) [] 内は平成21年度の数値です。

【問合せ】 企画財政課財政班 (電話) 75-3652

自治基本条例策定だより

まちのルールづくり、はじめます。

vol.3

4 今後の策定委員会

今後の策定委員会では、論点の絞り込みや素案にない規定を盛り込むかなどを議論していくとともに、条例文独特の言い回しを多用せず、誰もがわかりやすく、実現可能な条例案・逐条解説を作成していきます。

山北町自治基本条例策定委員会が始動

1 山北町自治基本条例

山北町自治基本条例は、町の自治に関する基本理念や原則をはじめ、日々の暮らしの中で山北町に住んでいてよかったと実感できる町民が主役のまちづくりや協働のまちづくりを推進するための仕組み、さらには町民・議会・行政それぞれの役割などを示したまちづくりに関する基本的ルールを定めるものです。

2 策定委員会が発足

自治の方針、基本的なルール、仕組みなどを定めた「山北町自治基本条例」を策定するにあたり、今年度、

3 策定委員会の開催

条例策定に関する必要事項を検討するため、山北町自治基本条例策定委員会が設置されました。条例に盛り込む内容について意見交換を重ねながら検討を進め、その結果を条例づくりに反映したいと考えており、委員は学識経験を有する者、地域活動団体、福祉団体、高齢者団体、子育て団体、商工・産業団体からの町民、及び公募による町民の計16名で構成されています。

平成23年6月21日に第1回策定委員会が実施され、委員の委嘱とともに自治基本条例とはどのようなもの

か」「なぜ、自治基本条例が必要なのか」ということを確認しました。

また9月2日には、続いて第2回策定委員会が実施され、山北町自治基本条例素案に対する各委員の意見や考え方など、具体的な議論が始まりました。

委員会を円滑に進めるため、委員の皆さんには事前に山北町自治基本条例素案について質問項目を挙げてもらい、策定委員会では約60項目に及ぶ論点について、①条例中にこの項目が必要であるか、②文章を読むと条文が理解できるか、③山北町の条例としてふさわしいか、といった事を念頭におきながら、1つずつ議論しました。

条例の素案づくり

■情報公開

策定検討の過程をより多くの住民の皆さんに明らかにするため、策定委員会の会議資料は、会議終了後に町ホームページに掲載するなど公開をしています。

■素案策定

平成24年度には素案を公表し、それに対して意見をいただき最終決定するなど、町民の皆さんが参加した山北町らしさを盛り込んだ素案を作成します。

【問合せ】企画財政課企画班

(電話) 75-13652

いよいよ10月1日

パークゴルフ場オープン！

10月1日、山北町パークゴルフ場がオープンしました。このパークゴルフ場は、町民の方に末永くご利用いただけるよう、起伏に富んだコースレイアウトとなっていて、コース内の四季折々の花木が、プレーされる方の目を楽しませてくれます。この機会に是非、パークゴルフを始めませんか。

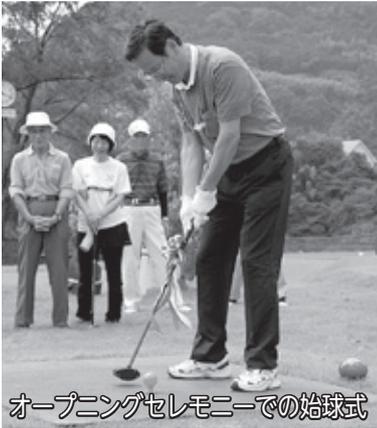


オープンしたパークゴルフ場

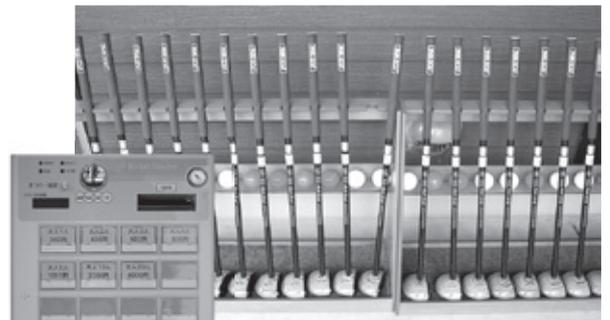
オープニングセレモニーを開催

9月16日、パークゴルフ場のオープンを記念して、オープニングセレモニーが開催されました。セレモニーには、多くの来賓の方をはじめ、パークゴルフ場の開設にご協力をいただいた方々もお招きして行われました。

また、式典の後には、セレモニーにご参加いただいた方々が実際にプレーをする試打会も行われました。参加された方は、ボールの転がり具合や、コースの傾斜を計算しながら、一打一打を真剣に打っていました。



オープニングセレモニーでの始球式



▲クラブとボールは
現地で無料レンタルできます

◀チケットを購入して
プレーしてください

パークゴルフ教室を開催!!

9月17日、体育指導委員によるパークゴルフ教室が開催されました。

当日は、午前午後を合わせて30名の参加者があり、体育指導委員からルールやクラブの握り方などの説明を受け、その後一緒にコースを回ってプレーしました。

参加された方は、コースでは基本的に忠実にプレーをしていて、打球が狙った位置に飛ぶと、自然と笑顔になって次の狙いを定めていました。



実際にコースを回ってプレーする参加者

Ecommunication

※Ecommunication（エココミュニケーション）とは、ecology（環境保護）+communication（通信）を省略した造語です。



10月は3R《スリーアール》推進月間です



毎年10月は「3R推進月間」です。この機会に改めて、「リデュース」「リユース」「リサイクル」の実態を見直し、ごみの減量化や再資源化にご協力をお願いします。

また、3Rを積極的に取り組みされている事業所や団体等がございましたらお知らせください。

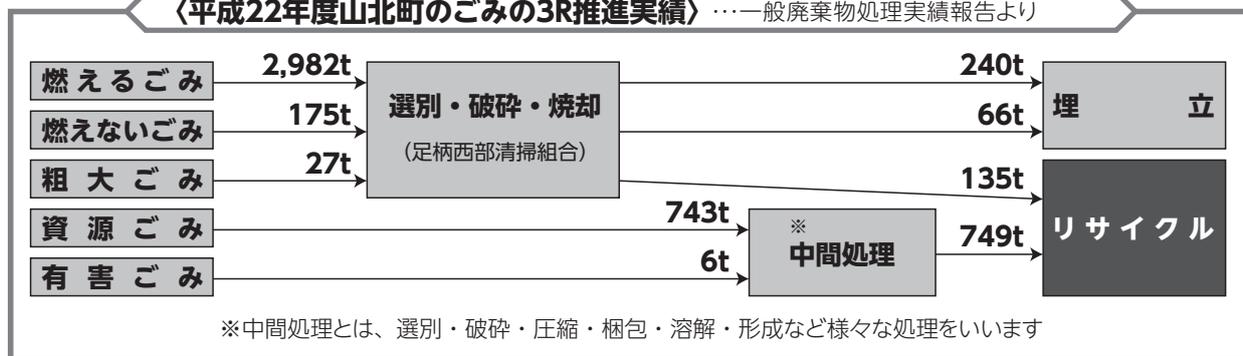
3R《スリーアール》とは

Reduce 〈リデュース〉 ……廃棄物の排出抑制
“物を大切に使う。ごみを減らそう。”

Reuse 〈リユース〉 ……製品・部品の再使用
“繰り返し使う。”

Recycle 〈リサイクル〉 ……再生資源の利用
“再び資源として使う。”

〈平成22年度山北町のごみの3R推進実績〉…一般廃棄物処理実績報告より



●プラスチック容器包装のリサイクルについて

山北町で分別収集している「プラスチック製容器包装」は、(財)日本容器包装リサイクル協会が委託する再生処理業者(※)に運搬され、次のとおり再商品化されるための原料に生まれ変わります。

※指定の再生処理業者：平成23年度は新日本製鐵(株) (千葉県) に運搬しています。



ごみを出すときのお願い

燃えないごみにプラスチック部分など可燃物が付いている場合、極力分解・分離・分別にご協力をお願いします。

また、燃えないごみに割れたガラスなどの先が尖った物を出すときは、ごみ袋が破れたり、町民の方や収集作業員が怪我を負わないようにするため、新聞紙で包むなどして出してください。

【問合せ】生活環境課生活環境班
(電話) 75-3645



つつが虫病を予防しましょう

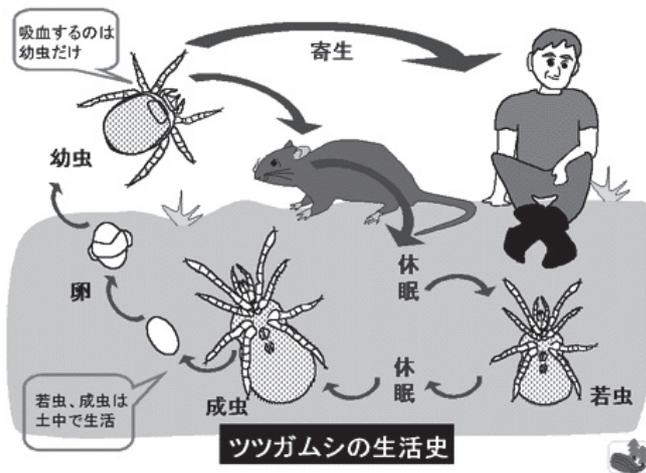
つつが虫病が発生するのは1年のうち10月から11月が多く、感染推定地域は南足柄市と山北町が多くなっています。また、農作業や森林作業、草とり、きのこ採り、山芋掘り等の野外活動中にツツガムシに刺され、感染する例が多くなっています。

つつが虫病は重症となる場合があります。ツツガムシに刺されないように十分注意しましょう。

●つつが虫病とは

つつが虫病とは、「つつが虫オリエンティア」という病原体をもったダニの一種「ツツガムシ」の幼虫に刺され、人の身体にその病原体が入った時に発病する感染症です。

人から人に感染することはありません。

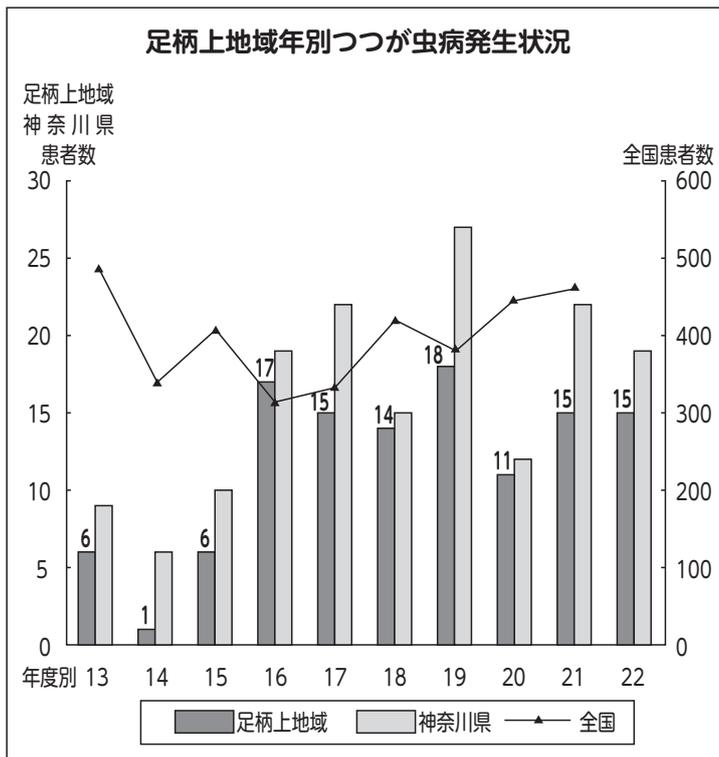


ツツガムシの幼虫



大きさ 約0.3～0.8mm

●つつが虫病の県内の発生数のほとんどは足柄上地域です

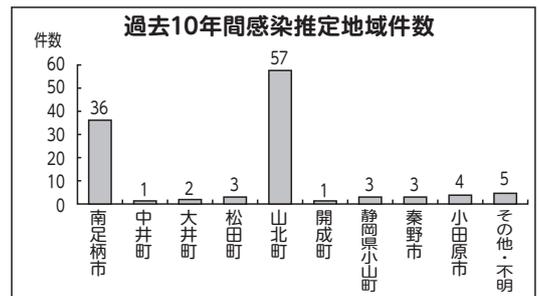


※平成22年度の全国患者数は集計中

●発症数の多い場所・原因（推定）

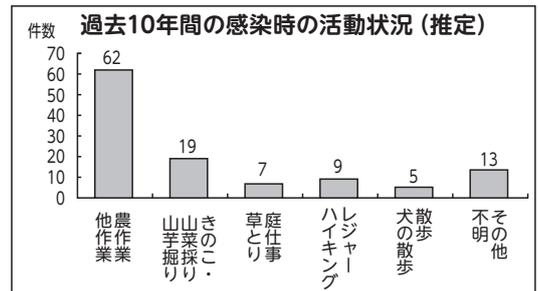
場所

- ・野ねずみ等の多いところ
- ・山地、山間部
- ・雑木林、やぶ
- ・田畑、草むら



原因

- ・農作業、森林作業等
- ・きのこや山菜採り、山芋掘り
- ・草とり
- ・山歩き、レジャー
- ・犬の散歩



●つつが虫病の主な症状

ツツガムシに刺されてから5日から2週間くらいの潜伏期間があります。

- ・初めは、風邪より重い感じの症状、体がだるい(全身倦怠)、寒気、頭痛等
- ・38℃～40℃の高熱が出る。
- ・発熱後3～4日して、赤褐色の発疹、水ぶくれやかさぶたができる。
- ・その他、関節の痛み、リンパ節が腫れる

●ツツガムシに刺された方のお話

(町内在住 男性)

昨年の11月、草刈作業中にツツガムシに刺されました。作業中は、長袖長ズボンの作業服の上にヤッケを着用し、帽子も被っていました。刺された当日はまったく気付きませんでしたが、2～3日後に発熱し、40度の熱が二日間くらい続きました。その時はただの風邪だと思い、薬を飲んで家で安静にしていたのですが、なかなか回復せず、全身に発疹も見えたため、医療機関に受診しました。

医療機関では、首の背中側に直径2cmほどの黒いあざが見つかり、これまでの症状などからつつが虫病とわかりました。それから、処方された薬を一週間ほど飲み、熱は下がりましたが、認知症のように言動がおかしい症状が出ました。家族が心配し、再度医療機関で頭部CTスキャンを撮りましたが、異常は発見されませんでした。しかし、改善の様子が見られず、大きな病院でMRI検査を行ったところ、病原体が原因で脳膜炎を起こしていました。つつが虫病から脳膜炎を起こす例は大変少ないそうです。それから一か月間の入院治療をし、完治しました。

入院中に医者から、「つつがなく過ごす」という言葉の「つつが」の語源は、昔はツツガムシに刺されると死に至ることもある難病であったため、「つつが」が無いということに由来する(注)という話を聞きました。

(注)「つつがなく過ごす」という言葉の語源が「ツツガムシ」に由来するという事については、正誤両方の説があります。

予防するには

…予防ワクチンや予防薬はありません。ダニに刺されないことが唯一の予防法です…

- *田畑・野山等に出かける時には、長袖・長ズボン等を着用し、肌の露出を避ける。
- *草むら、地面等に直接座らない。寝転ばない。また、不用意に地面や草の上にタオルや上着等を置かない。
- *帰宅後は、室内に持ち込まないように、室外で衣類をふりはらい、すぐに着替えをする。
- *早めに入浴し、身体をよく洗う。脱いだ衣類も早めに洗濯する。
- *野山に行く時には、虫除けスプレー(ダニ忌避剤入り)を持参する。

**症状がでたらすぐに
医療機関に受診しましょう**

(出典 足柄上保健福祉事務所)

平成23年度 座談会「町長と語ろうまちづくり」 日程表

No.	月日	時間	地区	会場	備考
1	10月13日 (木)	19:00～	三保	三保公民館	三保地区
2	10月18日 (火)	19:00～	清水	清水ふれあいセンター	清水地区
3	10月21日 (金)	19:00～	山北	第2児童館	平山地区を除く 第1ブロック
4	10月25日 (火)	19:00～	岸	高齢者いきいきセンター	越地・南原・湯坂
5	10月26日 (水)	19:00～	向原	下本村 コミュニティー センター	上本村・下本村 本村東・村雨 前耕地・水上
6	10月28日 (金)	19:00～	岸	岸集会所	宿・斑目・原耕地
7	11月9日 (水)	19:00～	山北	中央公民館	第2ブロック 第3ブロック
8	11月10日 (木)	19:00～	向原	向原児童館	尺里西・尺里中 尺里東・高松・山下
9	11月18日 (金)	19:00～	山北	平山集会所	平山地区
10	11月25日 (金)	19:00～	共和	共和集会所	共和地区

住みよいまちづくりは地域から
—町内10会場で座談会「町長と語ろうまちづくり」を開催します—

町と広報委員会(連合自治会・自治会・婦人会)では、地域の課題やその解決の方向を共に探る意見交換の場として、座談会「町長と語ろうまちづくり」を町内10会場で開催します。

地域の将来は、皆さんの「意志」と「責任」で決定していくものです。協働のまちづくりを推進するために、是非ご参加ください。

第33回自転車交通安全な乗り方足柄上地区大会

山北チーム準優勝

8月25日、南足柄体育センターのアリーナで、第33回自転車交通安全な乗り方足柄上地区大会が開催されました。

自転車の安全な乗り方足柄上地区大会は、競技を通じ、児童並びに母親の自転車による交通ルールの正確な理解を普及徹底し、交通事故防止の目的を達成するために開催されています。1チーム4名で出場し、競技は、交通安全に関する『学科』『安全基本走行』『技能走行』の三つの合計点で勝敗が決まります。優勝、準優勝したチームは翌年の県大会に出場する機会が与えられます。今年足柄上地区1市5町で、20チーム80人が出場しました。

山北町からは「山北真田軍」「山北テクニカル」の2チームが出場し、「山北真田軍」が準優勝し、翌年の県大会出場権を獲得しました。

山北町から県大会に出場するのは、平成3年の「山北町向原自転車交通安全チーム」以来21年ぶりの快挙となります。

また個人賞としては、第3位に川村小5年生の野坂智章くん(越地)、第7位に川村小5年生の荻野舜介くん(上本村)が入賞しました。



充実した表情の山北チームの8人

山北チームは「優勝」を目指し、旧共和小学校で一日3時間半の練習を1週間続け、真剣に取り組んできました。大会が終了した後の選手8人は、充実した表情をしていたのが印象的でした。



安全基本走行の様子

第33回 全日本中学生水の作文コンクール

第33回「全日本中学生水の作文コンクール」神奈川県表彰で、三保中学校3年生井澤美優さんの「私ができること」が水源環境賞(特別賞)に、同じく3年生加藤広大さんの「生きる水」が入選となり、7月29日に神奈川県庁にて表彰式が行われました。(応募総数516編) 加藤広大さんは、2年連続の受賞となりました。



水の作文表彰 井澤美優さん



水の作文表彰 加藤広大さん

個人情報情報はバランスよく取り扱うことが大切です

～個人情報 しっかり保護して 正しく活用～

個人情報保護法が、平成17年4月に全面施行されて以来、個人情報の保護に関して、過剰ともいえるような反応が起こっています。個人情報保護制度を正しく理解して、個人情報を保護するとともに、上手に利用しましょう。

個人情報の保護に当たっては、個人情報の有用性に配慮する必要があります!

経済・社会の情報化が進み、個人情報を利用したいろいろなサービスが提供され、私たちの生活は大変便利になっています。また、これまでも、互いに個人情報を共有することによって、地域社会の協力や連携が図られてきました。

利用・提供するためには、工夫も必要です!

同窓会名簿や緊急連絡網を作る場合には、本人に利用目的や配付先などをよく説明し、納得してもらうことが重要です。

【問合せ】個人情報保護法質問ダイヤル
(電話) 03-3507-9160

第31回 町統計グラフコンクール

入選作品 42点

町内の小学校から38点・47人、中学校から42点・26人の色とりどりで工夫を凝らした統計グラフ作品の応募があり、9月9日に町統計グラフコンクールの審査会が行われました。

厳正な審査の結果、5部門で42点の素晴らしい作品が入選しました。入選した作品は、神奈川県統計グラフコンクールに出品されます。

なお、入選者は次のとおりです
(敬称略)

第1部 (小学校1・2年生)

- (川村小1年) 石川あやの、津田拓海
- (川村小2年) 若林 快、佐野明日美
- (清水小1年) 池谷明香、臼井梨乃
- (清水小2年) 松井しおり



「私の一つぼのうえん」
松井しおり (清水小2年)

第2部 (小学校3・4年生)

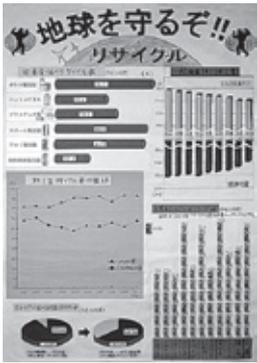
- (川村小3年) 小林彩乃、瀬戸花音、加藤銀河
- (川村小4年) 高橋美晴
- (三保小3年) 高橋文音



「山北町 いちちゃん父さんぼくの時代」
加藤銀河 (川村小3年)

第3部 (小学校5・6年生)

- (川村小5年) 中戸川響輔、室伏 陽、瀬戸瑞生
- (川村小6年) 佐藤緋音、瀬戸春香、野崎菜月、杉本珠菜、手代木一愛
- (清水小6年) 小椋菜央、池谷風沙、松井りの
- (三保小6年) 井上琴音、碓井優花



「地球を守るぞ!!リサイクル」
中戸川響輔 (川村小5年)

第4部 (中学生)

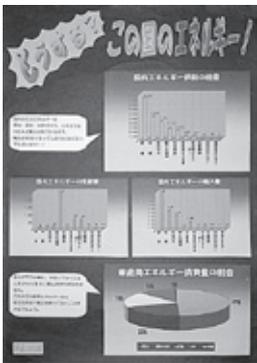
- (山北中1年) 小酒部泰暉、吉野国男、羽田紗耶加
- (山北中2年) 瀬戸夏美、佐藤由佳、高橋史帆
- (山北中3年) 吉野龍哉、石川万葉
- (三保中1年) 加藤広菜
- (三保中3年) 三尋木遼



「電力消費量どれくらい使っているの?」
吉野国男 (山北中1年)

パソコンの部

- (山北中1年) 荻野嘉之、武井順菜、瀧浪大和
- (山北中2年) 清原利子
- (山北中3年) 和田弘太、高橋美優、水野友貴
- (清水中2年) 田中汐美
- (清水中3年) 加藤垂美、細谷岳哉、山崎雄一朗



「どうする?この国のエネルギー!」
和田弘太 (山北中3年)

山北町あんしんメール
配信しています

山北町あんしんメールを配信しています。

ご利用を希望される方は次のQRコードを読み取り、表示された宛先に空メールを送信してください。空メール送信後、登録案内メールが送信されてきますので、内容をご確認いただき、指示に従って詳細を登録してください。

QRコード読み取り機能がない携帯電話やパソコンから登録する場合は、新規メールを選択後、次の宛先と件名を入力し、空メールを送信してください。

【問合せ】 総務防災課防災消防班
(電話) 75-3643

QRコード読み取り内容

宛先 cfm@io.dataeast.jp

件名 tyamakita

Docomo

au・Softbank

子育てって いいね!

石塚さん
ご家族
<萩原下>

お父さん 石塚 真一さん
お母さん 鮎美さん

心優菜ちゃん 5歳
恋桜ちゃん 3歳
胡桃心ちゃん 6歳

こんにちは。私は、夫、三姉妹の子ども達と私の両親、弟、祖母の9人家族で暮らしています。サザエさんちのように二世帯ですが、唯一違うところは、私の母は仕事をしているので、家事全般はすべて私がしているところです。

長女は何事にも慎重派で怖がりですが、妹達の面倒をよく見てくれてます。でも一番上だからというだけで、我慢させてしまっていることが多いのも事実です。

次女は逆に活発で怖いもの知らずなので、足のつかないプールでも飛び込んでしまい、ひやひやさせられます。姉の真似をして色々できる分、なかなかかまってあげることができず、さみしい思いをさせてしまっている気もします。

三女は今年の三月三日に生まれ、早くもお座りをしているので、ハイハイしだしたら追いつけないと、92歳のひいおばあちゃんが嘆いています。

三人とも同性ですが、それぞれ個性がありとても面白いです。

私は毎回つわりがひどく、家事はもちろん、動くこともできず吐いてばかり

りでした。その時、夫は夜勤なのに睡眠を削って子ども達の面倒を見てくれました。四人の両親も分担して面倒を見てくれたおかげで、入院しましたが無事出産することができました。夫の両親も、とても近くに住んでいて良くしてくれるので、しょっちゅう遊びに行つて、姉二人はお泊りに行くのを指折り数えているほど楽しみにしています。

これからも、みんなに助けてもらい(自分勝手かしらっ)、子ども達のそれぞれの個性を伸ばしていけるように、一緒に学び子育てを楽しんでいきたいと思つています。

こんな私達ですが、皆さんよろしくお願ひします。

(お話は、お母さんの鮎美さん)



町の人

石川 實さん

(山北町体育指導委員協議会会長)



石川 實さんは、平成2年度から21年以上にわたり体育指導委員として、様々な活動にご尽力されています。そんな石川 實さんにお話を伺いました。

「ご自身にとって、スポーツとはどのようなものですか。」

「自分とスポーツとの関係を考えると、自分は体を動かすことが好きという一言に尽きます。みんなと一緒に汗をかくということが元々好きでした。小学6年生の頃に、学校が始まる前に町内の会社で働いていたお兄さんが、三角ベースでのソフトボールを教えてくれたんですが、それが私のスポーツの原点です。また社会人になる少し前の頃は、スポーツと言っても主に野球しかなくて、地元のチームに入つて練習や試合に熱中していましたが、だんだんと試合を運営されている方のおかげでプレーができるんだと考えるようになり、さらには私にスポーツを教えてくれた人の

様になりたいと思つたことが、今の活動に繋がっています。」

「体育指導委員としてのモットーはありますか。」

「野球と並行して、スキースクールにも力を入れ、蔵王でのスキースクールなどを行つていますが、スポーツを教える時の私の理念は、教えることは自分も勉強して、さらに自分も楽しむことです。自分も楽しむば継続していくことができる第一歩だと考えています。」

「今後の目標などを教えてください。」

「私たちが体育指導委員は日頃から、町内のお年寄りから子どもまで、少しでも体を動かしてもらつるように、本来の子どもの遊びをスポーツの基本として、ニュースポーツの推進に力を入れています。カローリングやファミリーバドミントンなどをやまきた健康スポーツ大会で紹介したり、各地域に何つて楽しんでいただいたりしています。今後は、小学生や幼児も対象にした普及活動に努め、小さな頃から体を動かす機会を作つて、スポーツはこんなに楽しいという気持ちを感じてもらいたいと思います。健康とは体力と生活のリズムです。スポーツをする側も教える側も、自分が楽しんで、仲間を共有して、楽しんで余韻を残してまたやりたいと思つことが大切です。地域をもつと元気にするために、求められるニーズに応じた活動を展開していきたいと考えています。」

役場インフォメーション ～教えて、役場のこと～

このコーナーでは、役場の部署（課、室など）の仕事の一部を、毎月Q & A形式で紹介していきます。
第6回目は**福祉課**です。

●後期高齢者医療制度に関して

- Q：来月75歳になるのですが、保険証はいつ送られますか？保険料はいつから支払うのですか？
- A：75歳の誕生日から後期高齢者医療被保険者証をご使用していただくこととなりますので、保険証は誕生月の前月の下旬に、神奈川県後期高齢者医療広域連合から書留で郵送されます。また、保険料は誕生月から後期高齢者医療保険料として町に納付していただくこととなります。

●障害者制度に関して

- Q：身体障害者手帳を取得したいのですが、どうしたらよいでしょうか？
- A：次の書類が必要となります。
- ①身体障害者診断書（所定の用紙を福祉課に取りにお越しください）
 - ②顔写真
 - ③印鑑
- なお、診断書を記載することができる医師や顔写真の大きさなどが決められていますので、事前に福祉課へお問い合わせください。また、県において手帳交付の可否や等級等が決定され、申請から手帳交付まで約1ヶ月程度を要します。

●介護保険に関して

- Q：介護保険のサービスを利用するにはどうしたらいいのですか？
- A：介護保険を利用するには、まず福祉課で要介護認定の申請を行ってください。
申請により要介護認定を受けたときは、その介護度に応じた量のサービスが、利用料の1割負担で受けられます（施設利用の場合には、その他に居住費や食費などの自己負担があります）。
サービスの種類や内容など、詳しくは役場福祉課又は地域包括支援センター（75 - 1941）へお問い合わせください。

●子ども手当等に関して

- Q：子どもが産まれたら、どのような手続きが必要ですか？
- A：①子ども手当の認定請求書の提出が必要となります。必要書類として、申請者の健康保険被保険証の写し・振込先のわかるもの（通帳等）・認印が必要となります。
②子どもに係る医療費を助成する制度があり、0歳から中学校修了前の子どもの入院費・通院費・調剤費等の助成をしています。必要書類は、子どもの保険証の写し・振込先のわかるもの（通帳等）・認印が必要となります。県外等で受診した方は、領収書と必要書類を持って申請してください。

※このほかにも、保育園入園相談や児童扶養手当の給付、人権相談や生活保護相談などの仕事をしています。

【問合せ】福祉課 福祉推進班・長寿いきがい班 電話 75-3644

世界大会出場決定!! —豊田玲子さんがボディフィットネス選手権大会で全国2位に—



前列右側が豊田玲子さん

山北町出身の豊田玲子さんが、8月に開催された2011年第5回オールジャパンミスボディフィットネス選手権大会の身長164cm超級部門で全国2位の成績を収め、今月14日からセルビアで開催される世界ボディフィットネス選手権大会に出場することになりました。

ボディフィットネスという競技は、ボディビルのように筋肉を鍛えるトレーニングも行いますが、スポーツ選手としての筋肉や体型美、直立姿勢の美しさなど女性らしさに主眼がおかれ、ステージでのポーズを審査されます。



賞状とトロフィーを手に

豊田さんは現在、平塚のパールトレーニングジムで理学療法士として働いています。仕事と両立しながらビーチバレー選手としても活躍していましたが、膝のケガで選手の道を一度は断念しました。しかし、ボディフィットネスという競技の魅力を知り、はじめて2年という異例の早さで世界大会への出場権を手に入れました。

豊田さんは「海外では、とても人気があるスポーツで、レベルも高い。そのため、国内で優勝しても代表には選ばれないこともあります。今回日本代表として挑戦する機会を頂いたことを幸せに思い、セルビアでは全力で世界レベルに挑みます。そしてもっと多くの女性にこの競技の魅力や美しさを知ってもらえる様な選手になりたい。」と抱負を語っていました。

S.A.T.S.I.R.A 通信

山北町
健康福祉センター
山北町山北1971-2
(電話)75-0822
(FAX)76-4592

私たちは、

サークル活動を楽しんでいます！

片野編み物教室

「手づくりのおしゃれを楽しみたい。」会員は50歳代から80歳代までの女性ばかり30名で活動しています。個々の技術のレベルが違いますので、1人1人が好きな作品を作ります。10日間で編めてしまつ作品から3〜4か月かかる大作もあります。手編みには、繊細な美しさと温かみや優しさがあり、でき上がった作品をお中元やお歳暮に差し上げる方もいて、大変喜ばれているそうです。今年は、東日本大震災の支援にと、みんなが帽子を編んで売ったお金を寄付しました。



温かみや優しさ溢れる作品

第一・第四火曜日 9時30分〜12時
第二日曜日 18時30分〜21時
その他湯坂公民館や自宅でも教えています。
連絡先 76-3906 片野まで

足柄スクエアダンス

スクエアダンスは、アメリカから50年前に入ってきました。カントリ調にアレンジした音楽に合わせて、8人一組で踊ります。しかし、振り付けは決まってはなく、70近くあるステップをまず覚えさせます。それから、コーラー(呼ぶ人)と言われる方が次にどのステップをするか指示します。これがスクエアダンスの魅力です。次にどのステップが掛かるのかという緊張感やスリル感、スムーズに踊れた時の満足感を仲間と共有することができます。軽快な音楽と動きはウォーキング程度の運動量なので、幼稚園児から高齢者まで楽しむ事ができます。ステップを体が覚えるまでは大変ですが、頭と体の動きを合わせる事により、認知症予防に効果はあると思います。競技はなく、パーティーのような大会があり、揃いのかわいい衣装で参加するもの



ステップを覚えて楽しむスクエアダンス

毎週金曜日9時30分〜12時
連絡先 76-4426 岩原まで

楽しみで、気持ちは20歳代と思っています。毎年2〜3月頃には、初心者対象のステップ教室があり、特に男性会員を募集しています。

中央公民館だより

No. 223

編集発行／山北町立中央公民館 〒258-0113 足柄上郡山北町山北1301-4
☎ 0465(75)3131 Fax 0465(75)3030



汽車ポッポ人形劇公演

★人形劇
「ほんたのじどうはんばいき」

★パネルシアター
「やおやおみせ」

★スポンジシアター
〜童謡〜

10月20日(木)
開演

1回目 9時30分～
2回目 11時00分～
場 所 山北町立中央公民館
多目的ホール

～入場自由・無料～

★日 時 10月20日(木)
1回目 9:30～
2回目 11:00～

★内 容
人形劇
「ほんたのじどう
はんばいき」ほか

★場 所 多目的ホール

入場自由・無料

(どなたでもごらんください)

～人形劇サークル汽車ポッポは結成21年目の町内在住の6人組です。今年も皆さんに楽しいおはなしをお届けします。～

心の豊かさは学びから

「あなたも生涯学習活動に参加してみませんか」

教室案内

*10月4日(火) 9:00から申し込みの受付をします。
定員になりしだい締め切りとなります。

つるし雛作り教室

日 時 10月25日(火)・11月10日(木)・12月8日(木)・1月12日(木)・2月16日(木)・3月8日(木)
13:30~16:30※6回シリーズ
内 容 ひな祭りにむけて「つるし雛」を作ります。
対 象 一般(定員10名)
講 師 山北婦人会員
参加費 初回1,000円(2回目以降は実費)
持ち物 裁縫セット・はさみ・ものさし



布の絵本作り教室

日 時 10月26日(水)・11月9日(水) 9:30~12:00
※2回シリーズです。両日参加できる方に限ります。
内 容 フェルトなどを使って「ねずみのよめいり」の絵本を作ります。
対 象 一般(定員15名)
講 師 湯山 めぐみさん
参加費 800円
持ち物 裁縫セット・筆記用具



●前回の作品

◎ 教室についての申し込み、問い合わせは中央公民館事務室Tel (75) 3131までどうぞ!

お知らせ

ワンダーランド 秋の公演

中央公民館で普段から活動している子ども達による演劇やダンスのサークル「ワンダーランド」の秋の公演を開催します。皆さん是非お越しください。

日 時 10月16日(日) 14:30開演
内 容 音楽劇『大きなくつ』・『アラジンと魔法のランプ』
ミニワンダー(3~5歳児)による合唱
ダンスレビュー
場 所 1階 多目的ホール
お問合せ 中央公民館 Tel (75) 3131



入場自由・無料



前回のイベントから

親子木工バッジ作り教室【9月18日(日)】

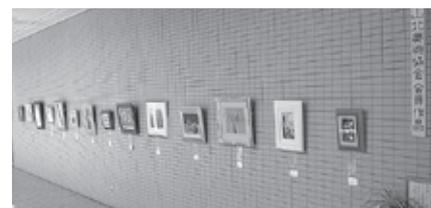
NPO法人ウッドボイスの職員をお招きして木っ端を使って可愛い動物などをかたどったバッジを作りました。

教室終了後には参加者全員にウッドボイスの職員手作りの作品がプレゼントされました。



NPO法人ウッドボイス チェーンソーアート展
【8月23日(火)~8月31日(水)】

ロビー展示 開催しました



山北美術協会小品展
【9月2日(金)~9月11日(日)】

行事予定 Schedule

* 都合により内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

10月	催し物名	場所	開始時刻	対象	主催者・問合せ
1 土	ワンダーランド	多目的ホール	9:00	申込者	中央公民館
	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
	野地 梯子 水墨画展(~16日)	1階ロビー	13:00	自由	野地 梯子 ☎(47) 4502
	おはなし会	図書室	14:30	自由	中央公民館
5 水	やまぶき学級 開講式	多目的ホール	13:30	申込者	社会福祉協議会 ☎(75) 1294
8 土	ワンダーランド	多目的ホール	9:00	申込者	中央公民館
	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
9 日	山北町吟詠連盟発表会	多目的ホール	13:00	自由	町吟詠連盟 ☎(75) 0443
14 金	やまぶき学級	多目的ホール	13:30	申込者	社会福祉協議会 ☎(75) 1294
15 土	ワンダーランド	多目的ホール	9:00	申込者	中央公民館
	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
	おはなし会	図書室	14:30	自由	中央公民館
16 日	ワンダーランド 秋の公演	多目的ホール	14:30	自由	中央公民館
19 水	本のリサイクル展(~30日)	1階ロビー	9:00	自由	中央公民館
20 木	汽車ポッポ 人形劇公演	多目的ホール	9:30 11:00	自由	中央公民館
21 金	やまぶき学級	多目的ホール	13:30	申込者	社会福祉協議会 ☎(75) 1294
22 土	ジュニアコーラス	視聴覚ホール	10:00	申込者	中央公民館
25 火	つるし雛作り教室①	第1会議室	13:30	申込者	中央公民館
26 水	布の絵本作り教室①	美術工芸室	9:30	申込者	中央公民館
27 木	やまぶき学級	多目的ホール	13:30	申込者	社会福祉協議会 ☎(75) 1294
28 金	やまぶき学級	多目的ホール	13:30	申込者	社会福祉協議会 ☎(75) 1294
11月(前半)	催し物名	場所	開始時刻	対象	主催者・問合せ
2 水	町民文化祭・展示発表会	多目的ホール他	9:00	自由	生涯学習課 ☎(75) 3649
3 木					
4 金					
5 土	おはなし会	図書室	14:30	自由	中央公民館
6 日	町民文化祭・芸能発表会	多目的ホール	10:00	自由	生涯学習課 ☎(75) 3649

※町民文化祭は9:00から17:00までとなります。ただし、4日は15:00までです。

休館日

※中央公民館(図書室を含む)は、年末年始を除く祝日も開館しております。ただし、祝日の翌日は休館になります。

※ は休館日、 は祝日。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			



図書室から



☆ 今月の新着本案内 ☆

◆ 一般書

書名	著者名等
真夜中のパン屋さん	大沼紀子
スコアに差がつく!実戦パークゴルフ 基本編/応用編	パークゴルフビュー
森林セラピーガイドブック	森林セラピー ソサエティ
原発のウソ	小出裕章
峠うどん物語 上・下	重松 清

◆ 児童書

書名	著者名等
かいけつゾロリのはちやめちやテレビ局	原 ゆたか
どんぐりむらのぱんやさん	なかや みわ
せんろはつづくどこまでつづく	鈴木 まもる
ちいさな鳥の地球たび	藤原 幸一
津波!!稲むらの火その後	高村 忠範

今月のおすすめ本

～大震災・原発事故～

3月11日の東日本大震災から半年が経ちました。その記録や、私達に必要な知識・情報について書かれている本を集めました。

おはなし会

●日程・内容

- 10月1日(土)
パネルシアター「そらはだかんぼ」ほか
(おはなしボランティア「クローバー」)
- 10月15日(土)
絵本「ハロウィンドキドキおばけの日」ほか
(おはなしボランティア「ゆめ」)
- 11月5日(土)
大型絵本「すてきな三にんぐみ」ほか
(おはなしボランティア「クローバー」)

●時間 14:30～15:00

●場所 親子室(図書室内)

お知らせ

★11月1日(火)～4日(金)は町民文化祭のため、図書室の利用は17:00までとさせていただきます。また、この期間中、学習室は終日利用できません。

～皆様のご協力をお願いいたします。～

本のリサイクル展

図書室では、不要になった本や町民の皆様から提供していただいた本を有効活用するため、リサイクル展を開催します。



10月27日～11月9日は
読書週間です

期間 10月19日(水)～30日(日)

場所 1階ロビー ～ご自由にお持ちください～

図書室利用案内

- 利用時間は、9:00～18:00です。
(ただし、木曜日以外の17:00～18:00は本の閲覧・コピー・返却業務となります。)
- 新刊図書は、随時入ります。また、新聞・雑誌・ビデオ・DVD等も置いてありますのでご利用ください。
- 図書の貸し出し冊数は、本5冊以内、雑誌2冊以内で、期間は2週間以内です。
- ビデオ・DVDの貸し出し点数は、合わせて2点以内で、期間は1週間以内です。
- 静かに学習をしたい方は、2階の学習室をご利用ください。その際、図書室で利用手続きを行ってください。
- 休館日の図書の返却は、中央公民館入口横の図書返却ポストをご利用ください。
(ビデオ・DVD・紙芝居は入れないでください。)
- 清水・三保支所の窓口でも返却ができます。
- インターネットで図書室の蔵書検索・予約ができます。
(アドレスは、<http://webymkt.yama-lib-unet.ocn.ne.jp/>です。)



お誕生おめでとう

地区	赤ちゃん	性別	保護者(敬称略)
田屋敷	杉崎 寧奎 (男)	章人・寿江	
怒杭文化	渡邊 博哉 (男)	満博・和代	
宿山田	田蒼士 (男)	渉・未央子	
湯坂山田	山田 快士 (男)	和将・寛子	
下本村	白井 優真 (男)	大輔・万紗子	
村雨兵	藤日南子 (女)	一彦・祥子	
山下成澤	千那 (女)	亮介・加奈子	

おぐやみ申し上げます

地区	氏名	性別	年齢	世帯主(敬称略)
谷ヶ	武尾 英明 (男)	78歳	本人	
畑	村越 久光 (男)	81歳	〃	
鶴野	本杉 アヤ (女)	89歳	博是	
万随	梶 皆雄 (男)	92歳	敏雄	
越地	川島 トシ (女)	91歳	喜久夫	
古宿	山崎 都 (女)	58歳	幸與	
谷ヶ	本多 千保 (女)	44歳	正典	

※今回の掲載分は、平成23年8月16日から平成23年9月15日までに受付したものです。
なお、掲載を希望されない場合は、届出をされる際に申し出ください。

今月の町の動き

10/2 やまきた健康スポーツ大会
23 統一美化クリーンキャンペーン

(町内の電力使用量) 7月分

平成23年 9,179千kWh
前年比 5.6%減
平成22年 9,724千kWh (データ提供 東京電力株式会社)

(注)前年比増減は、気象条件や契約口数など様々な要因によるため、節電効果を単純には比較できません。

町の人口と世帯 (9月1日 現在)

()内は前月比
男 5,800人 (-11人)
女 6,112人 (-6人)
計 11,912人 (-17人)
世帯数 4,228世帯 (-4世帯)



8月の降雨量

山北 298mm (141mm)
三保 309mm (90mm)

8月の平均気温

山北 32.3°C (30.7°C)
三保 25.6°C (27.4°C)

※()内は平成22年の数値 山北の気温は、皆瀬川浄水場での測定値

しきるまがし

葛の雨ダム放流の赤ランプ

古瀬 房江

(評) 中川方面に吟行の折、途中の道路脇に赤ランプが点いていた。ただそれだけを述べている句なのだが一瞬を逃さない目の確かさと季語の取り合わせが見事。大震災後のなんとなく抱えている不安までも感じ取れる。
(中山妙子 記)

父母の会話を思う震災忌
鉄路から夏草の声沸き上る
盆の月ことさら祖母をふり返る
乾杯はノンアルコールで娘の夏
病癒ゆ郷土誌書くや秋長し
霧の宿AEDの赤い文字
切れ間なく雨降る宿や秋の蝉
集落は道の上下秋微雨
丹沢の初秋訪ねて句教室
岩肌の歳月刻む霧時雨
なみなみと丹沢の湖秋に入る
見えている木立の遠き秋の雨
谷川の流れば速し秋の雷
トンネルの出口一面青芒
我が里を孫に語りて涼新た
秋雨にずぶぬれとなり走る人
落鮎や水の流れに逆らわず
秋の蝉球児の黒い顔が好き
夕焼雲背負いて富士の黒き姿
秋蟬や今朝なきがらとなりけり
山の気やしのつく雨が秋を呼ぶ

吉田 誠次
瀬戸 恵津子
関 幸子
瀬戸 余音子
石田 公夫
竹下 由里子
石田 加津子
小塚 英子
武尾 てる子
露木 一江
内田 湘生
尾崎 幸江
稲葉 末嘉
坂谷 芳江
池田 良子
和田 恵美子
和川 楊雨
柳林 奈美子
小橋 秋子
高瀬 益月
高山 妙子
中塚 英子
小塚 英子

町・清水地区 合同防災訓練を実施しました

9月4日(日)、町と清水地区合同の防災訓練を実施し、清水地区からは200名を超える方が参加されました。昨年までは地震に対応する訓練を行ってきましたが、今回の合同防災訓練は、雨に対応する訓練として、大雨警報、土砂災害警戒情報発令後、清水地区住民から土砂崩落の前兆がみられるという報告を町が受け、避難勧告を発令し清水中学校体育館に避難するといったシナリオの訓練を実施しました。



避難所での間仕切りを確認する参加者

その後、清水中学校体育館からグラウンドに移動し、土のうづくり、発電機による照明確保訓練及び町で備蓄しているサバイバルフーズの試食を行いました。雨の中でしたが、参加された皆さんは真剣に取り組んでいました。



土のうづくり訓練の様子

第52回山北町親睦ゴルフ大会の結果

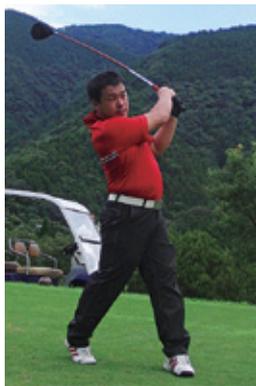
台風12号が過ぎ去ったあとの9月6日、リバーサカワ・ゴルフクラブで第52回山北町親睦ゴルフ大会が開催されました。午前中は、霧と小雨という厳しいコンディションでしたが、午後には晴れ間も見え、心地良い風が吹く中で、総勢89名の参加者がプレーをしました。

成績では、一般の部で加藤 英司さんがスコア77、シニアの部では武尾 昌則さんがスコア86、レディースの部では若林 梅子さんがスコア99でそれぞれベストスコを獲得されました。

なお、今大会の成績は右のとおりです。(敬称略)

一般の部	優勝 (町長杯)	荻野 智一
	準優勝 (議長杯)	加藤 英司
	3位 (教育長杯)	小磯 清
シニアの部	優勝 (町長杯)	武 徳弘
	準優勝 (議長杯)	山口 崇
	3位 (教育長杯)	山ノ上 清春
レディースの部	優勝 (町長杯)	小宮 正子
	準優勝 (議長杯)	藤井 千世恵
	3位 (教育長杯)	石川 和子
	4位	山家 正二
	5位	増田 英機
	6位	和田 洋史
ベストスコ	一般の部	加藤 英司
	シニアの部	武尾 昌則
	レディースの部	若林 梅子

※ベストスコ=最高スコア



ナイスショット!!



レディースの部で優勝された小宮正子さん

今月の表紙 「パークゴルフ」

今月号の表紙は、9月17日に行われたパークゴルフ教室で、ティーショットを放った参加者の様子です。

狙った場所にボールが飛んでいくところを笑顔で追って、カップインする瞬間をイメージしている、そんな場面を写しました。